

ジブチ月例報告 (2025年5月)

在ジブチ日本国大使館

【内政】

- 5月8日、アブドゥルカデル首相を議長とする省庁間調整会議が行われ、法務・刑務大臣、インフラ・運輸大臣、内務大臣等の政府高官が参加した。資金洗浄等の対策に向けた法的整備の重要性等が話し合われた。
- 5月20日、閣議において、第2次国家開発計画（PND）2020-24最終レビューの説明が行われ、第3次PNDのロードマップは、回復力のある経済、強化された人的資本、そして生態学的転換といった中心的な柱を持つ野心的なものになるとされた。
- 5月27日、閣議において、イスラム協力機構（OIC）労働センター規約批准に関する法律案、国家サイバーセキュリティ戦略 2024-2030 の採択を目的とする政令案等が採択された。

【外政】

- 5月1日、中国訪問中のヨニス・エネルギー大臣（天然資源担当）は、北京で中国第一高速道路建設有限公司（CFHEC）の幹部と会談し、グベ湖の塩資源開発について議論した。
- 5月1日、サイード・ジブチ市長はベトナムで開催された仏語圏市長会議に参加した。同会議では、特にアフリカの地方開発を支援することを目的とした15の新しい協力プログラムが採択された。
- 5月2日、ゲレ大統領は、オリギ・ンゲマ・ガボン新大統領就任式に参加した。オマール外務・国際協力大臣等が同行。
- 5月3日、ディレイタ国民議会議長は、第38回アラブ連合議会間会議に出席するためアルジェリアを訪問した。同会議はアラブ諸国の議会間の制度的つながりを強化し、地域問題に関する協調した行動の実現を目指すもの。
- 5月8日、ディレイタ国民議会議長は、湖北省中国人民政治協商会議常務委員会の代表団と会談し、タジュラ港、アルタ平和記念館等の協力プロジェクトにおける支援を賞賛した。
- 5月15日、ゲレ大統領は、モーリタニアのブウ経済金融大臣と面談し、アフリカ開発銀行のモーリタニア候補支援を要請するガズワニ大統領親書を受け取り、支持を再確認した。
- 5月18日、バグダッドで開催された第34回アラブサミットに参加したオマール外務・国際協力大臣は、ソマリア、アルジェリア及びチュニジアの外相と会談を行い、二国間関係の強化について意見交換した。

- 5月21日、ゲレ大統領は、ソマリランドのアブディラフマン「大統領」と会談した。ソマリランドの代表団は、ジブチの港湾施設及び海底ケーブル陸揚げ局を見学した。
- 5月21日、オマール外務・国際協力大臣は、ブリュッセルで開催された第3回A U-E U閣僚会議に出席した。同会議では二大陸間のユニークで持続可能な協力関係の25周年を記念したA U-E Uのパートナーシップの強化、平和、安全保障、ガバナンスという主要な優先テーマが中心に議論された。
- 5月27日、ジブチは、イタマル・イスラエル国家安全保障担当大臣が過激派入植者グループを伴い、占領下の東エルサレムにあるアル・アクサ・モスクに侵入したことに対し、断固たる非難を表明した。
- 5月29日、ジブチとE Uは、年次政務協議を開催した。同協議ではオマール外務・国際協力大臣とイオネット駐ジブチE U大使が共同議長を務め、移民問題、経済・社会見通し、投資、ガバナンスと人権の進捗状況等が議論された。
- 5月30日、ジブチは中国が主導する国家間紛争の調停を目的とする国際調停院設立協定に署名した。

【経済・開発】

- 5月4日、イリヤス経済・財務大臣と世界銀行、E U、J I C A、フランス開発庁（A F D）、U N D Pの代表者が、経済・財務管理支援プロジェクト（P A G E F）の2024-27年行動計画の実施状況について議論し、初期進捗報告書を作成した。
- 5月5日、ヨニス・エネルギー大臣（天然資源担当）はエチオピアのハブタム鉱業大臣と会談した。エチオピアのカルブとヒララのガス田をダメルジョグの液化ターミナルに接続する越境ガスパイプライン建設、南スーダンの原油輸出のための戦略的回廊設置、ジブチ・エチオピア鉄道のドラレ石油ターミナルへの接続等のプロジェクトが話題に上った。
- 5月13日、E UとA F Dがジブチの若者の雇用、特に女性の雇用促進のために3,800万ユーロを提供する「E U-ジブチの若者」プログラムの資金調達契約にイリヤス経済・財務大臣が署名した。
- 5月14日、アビジャンで開催されたアフリカC E Oフォーラムのマージンで、ハディ港湾・フリーゾーン庁長官がD PワールドのダニエルC E O顧問と会談した。D Pワールドと港湾・フリーゾーン庁は港湾管理契約をめぐる法的係争を抱えており、両者の会合が行われたのは2018年以来初めて。
- 5月28日～31日、東アフリカ・ディアスポラを含む米投資家30人がビジネス環境、投資機会の調査のためジブチを訪問した。

● 5月28日、アビジャンで開催された第60回アフリカ開発銀行年次総会にイリヤス経済・財務大臣が参加した。アフリカ開発銀行総裁選にはジブチが支援したタハ・モーリタニア候補が当選した。

【保健・衛生・社会】

● 4月30日から5月4日までアルジェリアで開催された第24回アラブ陸上競技選手権大会で、ジブチは金メダル3、銀メダル1、銅メダル4を獲得した。

● 5月7日、ジブチ・プレス大賞の表彰が行われた。表彰に際して胡斌(M. Hu Bin) 駐ジブチ中国大使が式典に参加し、La Nation 紙に寄稿した。

● 5月29日、高校生を対象とした第18回中国語国際大会に向けた選考が在ジブチ大と国民教育省の共催により行われた。胡斌(M. Hu Bin) 駐ジブチ中国大使、程志剛(M. Cheng Zhigang) 中国人民解放軍ジブチ保障基地副指令等が出席した。

【軍事・治安】

● 5月4日、ジブチ内務省は不法移民に対して呼びかけた自発的帰還の期限を迎えたため、大規模な身元確認作戦を実施すると発表した。

● 5月9日、バブ・エル・マンデブ海峡で実施される合同海上演習「BULLSHARK 2025」が終了した。同演習は海上安全保障に寄与するパートナー軍間相互運用性を強化することを目的とし、米合同軍作戦部隊(CJTF-HOA) 指揮の下、ジブチ沿岸警備隊、ジブチ海軍、ジブチ陸軍の迅速介入旅団が参加し、自衛隊、スペイン海軍、仏海軍も協力し、世界海運にとって戦略的に重要な同地域における多国間協力の継続的な強化を示した。

● 5月21日、ジャマ共和国警護隊司令官はカタールを公式訪問し、訓練、能力強化、専門知識の交換、合同安全保障メカニズムに関する協議を行った。

【日本関係】

● 5月4日、ジブチを訪問中の英利外務大臣政務官は、アブドゥルカデル首相、オマール外相と面談を行い、安全保障、経済協力等の分野における二国間協力、地域情勢等について議論した。さらに在留邦人との意見交換、自衛隊拠点視察、ジブチ沿岸警備隊(ODA案件) 視察を実施した。

● 5月6日、閣議において、日本のOSAによる沿岸監視用海上レーダー設置のためタジュラ地方の土地を国防省に割り当てる案等が採択された。

● 5月12日、大島臨時代理大使は在ジブチ自衛隊拠点開隊14周年記念行事に参加し、来賓挨拶を行った。

(了)